

## ペットの健康を第一に自家製サプリメントを手がける 有限会社 パピヨン

近年、ペットは家族の一員として飼われている。‘少しでも長生きしてほしい’ ‘いつまでも元気でいてほしい’ そんな飼い主の気持ちに寄り添い、ペットの健康を第一に考えた自家製サプリメントを開発・販売するペットショップが大阪府守口市にある「パピヨン」だ。

代表取締役の加藤幸好氏は1986年に同店を大阪で開店後、3年後の1989年にNPO法人「ペットの健康を考える会」を設立し、相談役に就任。ペットの健康に関する情報発信を積極的に行っている。

### ペットの性質に合わせた行動を推奨

加藤氏が相談役を務める「ペットの健康を考える会」ではペットの性質や業界の状況などを独自に調査し、2007年に「そのペットフードが病気の原因かもしれない」を出版。ペットフード選びの重要さや手作り食のメリット、デメリットなどペットの健康を真剣に考える飼い主にとって知りたい情報を詳しく紹介した。

「人間でもそうですが、健康のためにはバランスのよい栄養摂取が大切です。あまり知られていませんが犬や猫は夜行性です。それなのに、朝や昼に食事を与えて、食欲があまりないと心配される飼い主さんが来られることがあります。犬種や運動量等詳しく確認してからですが、『食事を与える時間を夜にするといいですよ』とアドバイスすると『食事量がきちんと摂れた』という場合が多いです。このように犬や猫の性質に合わせた行動をさせることが大切です。飼い主さんが犬や猫の性質を知ることによって改善できることが多いので、情報をどんどん提供していきたいと思っています。」と加藤氏。

### ペットの健康を追求し、自家製サプリメントを開発・販売

ペットフードの重要さを伝えるため、早くから同店では化学添加物や、人間の食材としては認められない肉や骨組織と



新製品の自家製サプリメント。「ストレリチアH E」は心臓サポート用サプリメント。「ストレリチアK」は腎臓サポート用サプリメントだ。食材選びにこだわったおやつも販売

いった副産物を使用しない米国のペットフードやサプリメントを販売。

今年3月には‘ペットの健康を第一に’を追求し、材料や製法にこだわった自家製のペット用サプリメントを開発し、販売も行う。

「昔はペットにサプリメントなんて必要ないのではと思われたことが多かったのですが、ペットフードにサプリメントを加えた健康管理についてずっと私は推奨し続けています。ペットの健康を考えるなら、添加物使用のフードを避けることと、サプリメントのビタミンCを与えてほしいです。必要に応じてミネラル、各種ビタミン、酵素等を与えてください。ビタミンCは食後すぐかフードに混ぜて与えましょう。ビタミンCが多い場合は、一時的に便がゆるくなる場合がありますが心配ありません。量を減らせば大丈夫です。今年3月に臓器別にサポートする新サプリメントを開発し、発売を開始しました。フードだけでは補えないレベルの栄養素を供給するサプリメントで、ペットの健康をサポートしてほしいです。また、フードジプシーになっている飼い主さんが当店へ訪れて‘やっと落ち着いてくれた’と聞くことだってやってきてよかったと思います。」と加藤氏は語ってくれた。

### ペットにおけるビタミンCの重要性

同店では特に病気を抱えているペットにはビタミンCのサプリメントをおすすめしている。「ビタミンCはコラーゲンの生成と維持に欠かせない栄養素のひとつ。コラーゲンは体内の組織や臓器を支える重要なたんぱく質なので、骨や軟骨、腱、皮膚、血管、歯など体の至る所に含まれています。ビタミンCが不足すると、骨の弾力性が低くなり、折れやすくなるので、骨折の予防や骨折後の養生にも一役買ってくれます。肥満で体重コントロールしているペットにもビタミンCは必要です。脂肪燃焼を促進するL-カルニチンの生成にビタミンCが使われるからです。しかし、ビタミンCさえ与えるだけではいけません。L-カルニチンの合成に必要なアミノ酸が十分入っている正しいフードを与えることが重要で



トリミングなどお手入れも行っている



す。また、ドライアイや目の病気を患っているペットにもビタミンCは有効であることを実感しています。犬の目は構造上、人間にとって最適な明るさよりも弱い光に適しています。陽射しの強い日中の散歩を日課にしていると、紫外線などによって犬の目の組織を刺激し、疾患を誘発していると思います。夜行性であることを考慮した飼い方とビタミンCの摂取で‘加齢だからしかたがない’と思っていた病気予防に役立ててほしいです。」

### ペットへの愛情あふれるアドバイスが好評

加藤代表取締役は福島県出身。関西弁とはひと味違うストレートな表現と、ペットへの愛情あふれる的確なアドバイスに定評がある。

「ペット個々の体質や生育歴、運動量や食事の嗜好などそれぞれの特徴を踏まえ、飼い主のライフスタイルを確認してアドバイスしています。ある方から猫の体調についてのご相談があったことがありましたが、お話しを聞くうちにいつも猫の行動を目で追っているのではと気づきました。それをできるだけやめるようにしてもらったら、健康を取り戻したようです。猫が可愛くて目で追うのは仕方ない部分もありますが、それが猫にとってストレスになっていることに気づかない場合があります。ペットの性質や年齢、個体差に気づいていない飼い主さんも多いですね。時には飼い主さんにとって嫌なことや厳しいことも言います。でも言葉を話せないペットのためですし、本当のことしか言えないんですよ。」と加藤氏。

問題行動を起こす、体調がよくないというペットのために「一生懸命色々しているけれど、なぜかうまくいかない」という飼い主が紹介や口コミからやっとの思いで加藤代表取締役に辿り着く場合が多く、さまざまな相談の電話や訪問が絶えない。

### 「ペットと飼い主さんのための健康倶楽部」を定期的に開催

加藤氏は子どもの頃から犬や猫、鳥が大好きという。パピヨンの事務所に鳥かごが10個以上あり、セキセイインコや文鳥など十数羽を飼っている。

その前の大きな棚にはペットの病気や健康に関する学術誌や論文や文献資料などが並んでいる。

「よくこの鳥は販売用?と聞かれるけど、私の可愛いペットです。この子たちの声を聞きながらいろんな文献や論文からペットたちの健康について調べたり、執筆したりしています。」

加藤氏のペットに対する愛情あふれる考え方に賛同するメーカーや製薬会社、専門家が集まり、「ペットと飼い主さんのための健康倶楽部」を毎月開催している。普段話を聞くことができない分子整合医学講座や獣医学など専門家による講座では貴重な話を聞くことができる。

また、世界的に活躍するペットの研究者たちとの交流も盛んだ。

「ペットたちの病気となる根本原因を解決するホリスティックアニマルケアをもっと学んで、普及させていきたいと思っています。ペットたちの幸せは飼い主さん次第です。これからも飼い主さんの意識や知識の向上のために情報を発信していきたいと思っています。」と加藤氏は意欲にあふれている。



事務所にはペットに関する資料や文献がずらり。勉強会などの資料に使っている

### 有限会社パピヨン

代表取締役 加藤 幸好

〒570-0044  
大阪府守口市南寺方南通2-16-10  
TEL: 06-6992-8228  
FAX: 06-6997-2661

【事業概要】ペットショップ、ペットフード  
及びペット用自家製サプリメントの販売

